

# 人類に奉仕するロータリー

## Rotary Serving Humanity

平成29年3月22日 第2,406回 No. 2,160号

会長：宮澤 与一 ・ 幹事：鷺澤 幸一 ・ 会員サービス委員長：岩本 弘

E-mail：neast-rc@valley.ne.jp

URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

### 《ロータリーソング》

- 奉仕の理想

### 《ゲスト紹介》

- おひさま進歩エネルギー（株）  
代表取締役 原 亮弘様

### 《会長報告》

- 皆さん、こんにちは。先日お彼岸でお墓参りに行って来ました。お彼岸って何でしょうかと思いを調べてみました。

「彼岸」という言葉は仏教用語からできたもので、梵語「波羅密多（はらみた）」の訳だと言われています。正しくは「到彼岸（とうひがん）」、つまり生死を繰り返す迷いの世界「生死輪廻（しょうじりんね）」、である「此岸（しがん - この世のこと）」を離れて苦しみの無い安楽な彼岸に至るという意味だとのこと。

お彼岸には仏教の影響が多く見られますが、実はインドなど他の仏教国にはない日本だけの行事であります。

日本では、正月など神道にまつわる行事を行う一方、仏教を説いた釈迦の教えも受け入れてきました。

そして、お彼岸は「日願」でもあるため、太陽の神を信仰する神道と結びつきやすかったという説もあります。

また、春の種まきや秋の収穫とも結びつき、自然に対する感謝や祈りがご先祖様に感謝する気持ちにもつながって、お彼岸は大切な行事となっていきました。

ある説によると、彼岸の起源は平安時代までさかのぼるようです。

この頃、政権を争う戦いが長く続き、その不安から人々の間で、1052年に仏の教えが消滅してしまうという「末法思想（まっぽうしろう）」、という考えが広まり、社会現象にまでなりまし

た（中学くらいの社会で習ったような気がします）。そして信者達は、現世で報われないのなら、せめて死んでから極楽浄土へいけるようにとすがるようになったのです。

初めは浄土宗の人たちだけの信仰だったのですが、戦乱が長く続いたため一般の人にまで広がりました。仏教の教えには、何でもほどほどが良いという「中道（ちゅうどう）」、という考え方があり、その考えと合致して出来たのが「彼岸、だ」といわれています。

さて、何故、お彼岸にお墓参りをするのかです。お彼岸の中日である春分と秋分は、太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになる日ですが、お彼岸にお墓参りに行く風習は、この太陽に大きく関係しています。仏教では、生死の海を渡って到達する悟りの世界を「彼岸（ひがん）」、といい、その反対側の私たちがいる迷いや煩惱に満ちた世界を「此岸（しがん）」、といいます。そして、彼岸は西に、此岸は東にあるとされており、太陽が真東から昇って真西に沈む春分と秋分は、彼岸と此岸がもっとも通じやすくなると考えて、先祖供養をするようになったのです。彼岸の中日である「春分の日」と「秋分の日」は国民の祝日ですが、この祝日は祝日法（国民の祝日に関する法律）によって定められています。祝日法では、趣旨はこのようになっていました。春分の日⇒自然をたたえ、生物をいつくしむ日  
秋分の日⇒祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ日

どちらもお彼岸に通ずるものがある感じですね。まとめますと

- お彼岸は春と秋の年2回ある
- お彼岸は春分の日と秋分の日を中日とした前後3日を合わせた各7日間
- 彼岸は仏教用語で、お彼岸には仏教の影響が多く見られるが、日本だけの行事

- 生死の海を渡って到達する悟りの世界を`彼岸(ひがん)、と言ひ、その反対側の私たちがいる迷いや煩悩に満ちた世界を`此岸(しがん)、と言ひ。
  - 彼岸は西に、此岸は東にあるとされており、太陽が真東から昇って真西に沈む春分と秋分は、彼岸と此岸がもっとも通じやすくなると考えて先祖供養をするようになったそうでもあります。
- 本日はお彼岸についてお話しさせていただきました。あす23日は彼岸のあけです。まだお墓参りをされてない方はぜひお参りをされるとよろしいかと思ひます。

### 《幹事報告》

- 例会変更のお知らせ  
上田六文銭RC 4月4日(火) 上田東RC 合同夜間例会の為日時を変更いたします。  
\*定刻受付をいたします。  
4月11日(火) 早朝例会の為、時間と場所を変更いたします。  
\*定刻受付をいたします。  
5月2日(火) 理事会の決定により休会いたします。  
\*定刻受付はいたしません。
- 次週29日の例会は理事会の決定により休会となります。よろしくお願ひ申し上げます。

### 《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数 54名	26名	28名	48.14%
前々回 3月8日		訂正出席率	71.42%

### 《ニコニコボックス》

- 欠席当日連絡：荻原 勝君  
無届け欠席：和田 晶宜君
- 今日はいさ暖かいですね。来年新卒者募集中。建設設備技術者を是非目指すように身内の皆さんにお声がけください。佐藤 忠幸君
  - ACナガノパルセイロトップチームの開幕2連勝おめでとうございます。微力ながら今シーズンも選手とサポーターの背中を押させていただきます。田中 宏昌君
  - たった1年でしたが、伝統と歴史のある長野東RCに大変お世話になり、本当にありがとうございました。皆様のご健康とご健勝をお祈りいたします。木内 康富君

### 《退会挨拶》

- 木内康富君  
人事異動の為、東京の人事部に転勤することになりました。伝統と歴史ある長野東ロータリークラブに入会させていただき、たった一年

でしたが大変お世話になりました。ありがとうございました。今年の観桜会より出席させていただきました。6RC 合同親睦ゴルフコンペにも参加いたしました。地区大会や講演会、また記念すべき長野東ロータリークラブ50周年記念式典、野沢温泉スキーツアーにも参加させていただき、非常に思い出深い一年となりました。何よりもロータリークラブの諸先輩方の魅力ある方々、また人間力あふれる大先輩方と出会えまして、非常に勉強させていただきました。まだまだ勉強させていただきたいと思ひましたのに残念です。サラリーマンですので、異動せざるを得ないのですが、本来は現場でお客さんと接して「現場に全て回答がある」という思いでやってまいりました。

後任は久保田誠と申します。本社の第三公益法人部に所属しておりました。来週より着任いたします。手続きを踏まひして入会をさせていただきますと思ひます。

長野東ロータリークラブの皆様、ご家族の皆様、関係の皆様、そして私は長野県人ですので長野県の発展を祈願しまひてご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

### 《本日のプログラム》

- ゲスト卓話  
おひさま進歩エネルギー(株)  
代表取締役 原 亮弘様  
「地域が元気になる自然エネルギーの利活用」



### 《4月5日のプログラム》

- クラブフォーラム

### 《4月5日のメニュー》

- 和定食
  - ・信州サーモン昆布メ、叩き長芋
  - ・サワラ揚げ煮、大根、里芋、菜の花、筍麩
  - ・タラの芽、こごみ、海老、抹茶塩
  - ・鯛ごはん、白瓜漬け、なめこ汁
  - ・桜アイス、イチゴ

### ＝次週例会予告＝

### 《4月12日のプログラム》

- 観桜会 会場：萬佳亭  
6：00～例会引き続き懇親会